

1. 本県周辺海域の概況(図1, 1/11現在)

- ・黒潮の流型は、蛇行したC型で推移しています。黒潮本流は、犬吠埼沖をやや接岸傾向で通過した後、本県沖合を北東に流去しており、北緯37° 東経144° 付近まで北上傾向を示しています。
- ・仙台湾～鹿島灘の広い範囲で黒潮本流から暖水が波及しています。また、岩手県沖に暖水塊が存在しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯39° 30′ 東経146° 付近(岩手県沖合)にあります。親潮の面積は平年並です。また、宮城県沖合(東経142° 00′ 以東)に沖合側から冷水(100m深7℃台)が差し込んでいます。

2. 海洋観測結果(1/8～10: 調査船「いばらき丸」)

- ・時化の影響により、大洗の沖合定点下層(東経141° 15′ ～142° 00′ ), 鹿島および犬吠埼定線の沖合定点(東経141° 45′ ～143° 00′ )が欠測となりました。
- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10～13に、会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差, 平年偏差)を図14～17に示しました。表面水温は、会瀬沖で14.5～20.0℃, 大洗沖で13.5～20.1℃, 鹿島沖で14.2～19.4℃, 犬吠埼沖で15.3～20.2℃でした(図2)。
- ・前月と比べると、黒潮本流の流路となっている東経141° 30′ 以東の海域では概ね前月並～やや昇温(+1～+2℃)しましたが、東経141° 30′ 以西の海域では概ね降温(-2～-1℃)しました。(図6～7, 図14～15)。
- ・平年と比べると、沿岸・沖合の表層・下層では「やや高め～きわめて高め」、極沿岸では「平年並～やや高め」となりました(図8～9, 図16～17)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮流型は蛇行型のC型で推移するでしょう。また、黒潮の蛇行部が犬吠埼沖を東進するため、本県沖での黒潮流路は北東～東北東で大きく変動するでしょう。
- ・親潮の面積は平年並で推移し、親潮第一分枝の先端は北緯40° 30′ 東経143° (青森県沖合)に後退するとみられます。よって、本県沖に親潮系冷水が直接影響することはないでしょう。但し、宮城県沖合に広がる冷水が本県沖まで南下する可能性があります。
- ・水温を平年と比べると、全域で「高め基調」で推移するでしょう。

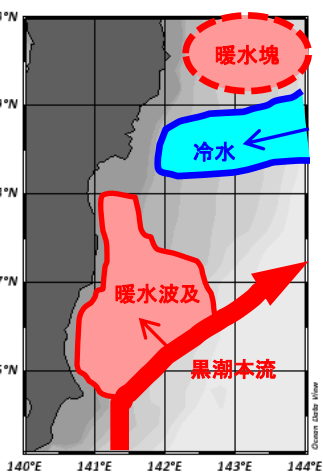


図1 海況の概要 (1月11日現在)

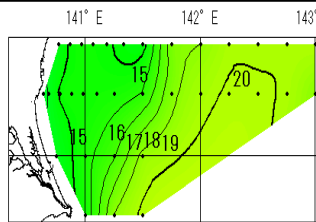


図2 海面水温(°C)

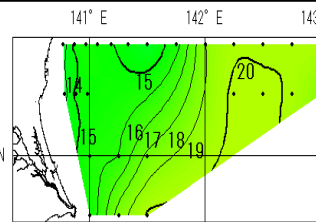


図3 50m深水温(°C)

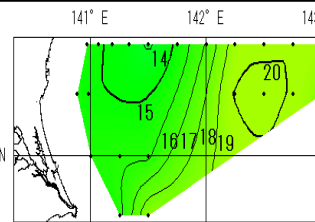


図4 100m深水温(°C)

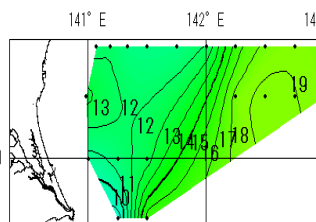


図5 200m深水温(°C)

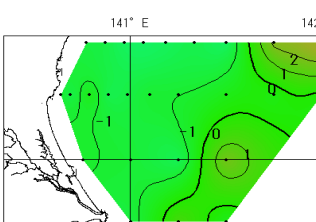


図6 海面水温前月差(°C)

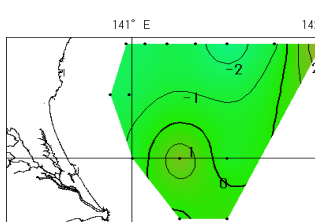


図7 100m深水温前月差(°C)

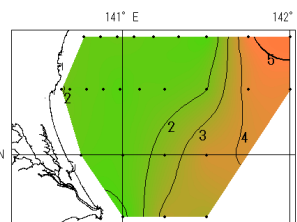


図8 海面水温偏差(°C)

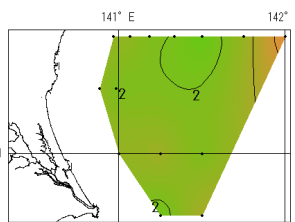


図9 100m深水温偏差(°C)

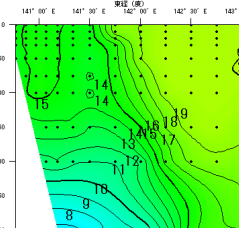


図10 会瀬沖鉛直水温(°C)

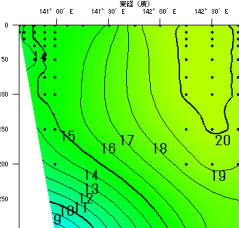


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

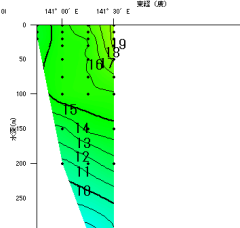


図12 鹿島沖鉛直水温(°C)

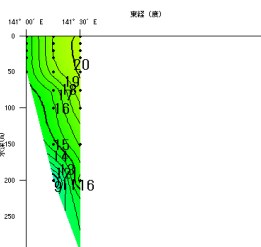


図13 犬吠埼沖鉛直水温(°C)

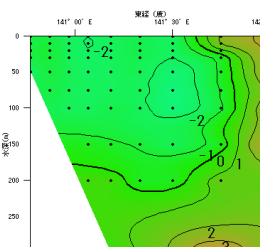


図14 会瀬沖鉛直水温前月差(°C)

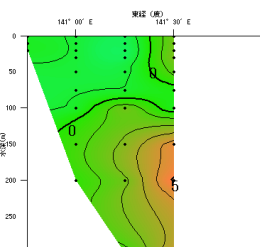


図15 鹿島沖鉛直水温前月差(°C)

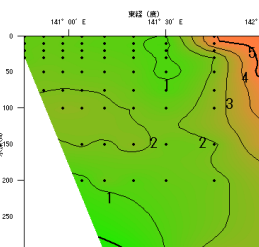


図16 会瀬沖鉛直水温偏差(°C)

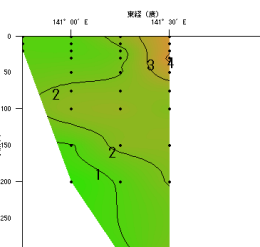


図17 鹿島沖鉛直水温偏差(°C)